

平成から令和 ~この一年を振り返って~ (2019)

平成から令和へと新しい時代を迎えた2019年、みなさんにとってどんな1年でしたか？広報郡上では、イベントや各種催しをはじめ、叙勲や大臣表彰の受賞、100歳長寿者褒賞、全国大会出場者激励会など、多くの出来事を掲載させていただきました。今月号では2019年の郡上市の主な出来事を振り返ります。なお、この記事は、令和元年12月13日現在までの行事から選定したものです。

①郡上市合併・市制施行15周年を記念して各種事業を実施



④郡上のブランドが大躍進!! 「郡上鮎」豊洲市場初出荷 「和良鮎」清流めぐり 利き鮎会 V4



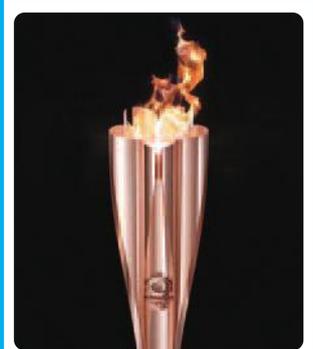
⑤市内の投票区見直し後、 初の投票! (参議院議員通常選挙)



③新時代の到来に日本一のおどりのまちをPR 新元号「令和」/徹夜で祝う 郡上おどり



②東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、さまざまな取り組みを実施 オリンピック聖火リレー 市内開催決定



画像提供: Tokyo 2020

①3月1日で郡上市は、合併・市制施行満15年を迎えました。これを記念し、(当地ナンバプレート)の製作(4月1日交付開始)、15周年記念冊子の作成(9月30日発行)、各地域や歴史資料館で過去の災害を学ぶ展示会などを開催しました。

②東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、選手村ビレッジプラザへの郡上市産素材の提供出発式を行いました(5月26日)。また、マダガスカル共和国の7人制女子ラグビーのホストタウンに登録され(4月30日)、平成30年度にホストタウン登録されたコロンビア共和国との合同合宿も行われました(6月17日～6月26日)。こうした取り組みにより、郡上市は、東京2020オリンピック聖火リレーの岐阜県内ルートの一つに選定され、令和2年4月4日に実施される予定です(6月1日発表)。

③「令和」への改元を祝う郡上おどりが開催され、市内外から1万5千人が参加しました。新時代の幕開けに会場は大いに盛り上がりました(4月30日～5月1日)。

④「郡上鮎」が東京豊洲市場へ初出荷(6月3日)され、また、「和良鮎」は高知市で行われた「第22回清流めぐり利き鮎会」で4度目のグランプリを獲得しました(9月13日)。郡上の誇る鮎のブランド力がさらに向上しました。

⑤平成30年度の市内投票区の見直し後、初の投票が行われました(7月21日参議院議員通常選挙)。80カ

**⑥観光施設および交流施設を新たに整備し、「観光立市郡上」をさらに推進！
（短歌の里交流館よぶこどり竣工、ホテル積翠園リニューアル、郡上八幡 町屋敷越前屋竣工）**



▲西和良小学校 閉校
(3月27日)



▲郡上大橋架け替え事業化
決定（3月29日）



▲林業遺産の認定「美並ふるさと館」「星宮神社社叢林」
(5月28日)



▲第14回全国どぶろく研究会in郡上
(11月14日)

**⑨東海北陸自動車道4車線化
遂に完成（白鳥IC～飛騨清見IC間）**



⑩悲願の貫通! (仮称) めいほうトンネル



**⑦郡上市消防団 令和元年防災功労者
内閣総理大臣表彰受賞**



⑧スポーツ施設を整備し、スポーツツーリズムやスポーツ活動の活性化を推進（五町体育館リニューアル、高鷲吼高原スポーツ広場人工芝生化）



所あった投票区を36カ所に削減しましたが、70・49%と高い投票率を維持することができました。

⑥「ホテル積翠園リニューアル」（6月30日竣工）、「短歌の里交流館よぶこどり」（8月3日竣工）、「郡上八幡町屋敷越前屋」（11月1日竣工）といった、観光・交流施設が竣工しました。これらの整備により、文化や産業・経済の発展を後押しし、「観光立市郡上」の推進を更に加速させます。

⑦郡上市消防団は、平成30年7月豪雨の際、水防活動や避難誘導など人命の安全確保と被害軽減に多大な貢献をしたことが評価され、内閣総理大臣表彰を受賞しました（9月20日）。

⑧八幡町にある五町体育館のリニューアル（3月19日）や高鷲吼高原スポーツ広場の人工芝生化（8月30日）が完成し、スポーツ施設の整備が進むとともに、市と日本体育大学がスポーツ振興等に関する連携・協力の協定を締結（5月31日）するなど、スポーツ活動やスポーツツーリズムの推進が期待されます。

⑨進められていた高鷲IC～ひるがの高原SA間の工事が終わり、白鳥IC～飛騨清見IC間の4車線化が完成しました（3月20日）。

⑩平成27年から工事が進められている「(仮称) めいほうトンネル」が貫通しました（10月10日）。貫通式（11月27日）も行われ、早期完了を目指して、安全に工事が進められています。